

環境配慮型製品の充実

シチズングループは、製品が環境に与える影響を強く認識し、信頼性や安全性と同様に製品の環境品質の向上に努めています。

環境配慮型製品の実現

シチズンエコラベル基準
<http://www.citizen.co.jp/social/kankyo/ecolabel.html>

シチズングループでは、「環境配慮型製品」への取り組みを進めています。開発段階から多項目の環境製品アセスメントを実施し、「省資源・省エネルギー」「再資源化(リユース・リサイクル)」「長期使用性」「環境保全性(有害化学物質管理)」「環境情報の提供」「包装材」などの評価基準をすべて満たした製品を環境配慮型製品に認定しています。2008年度からは、さらに厳しい視点でアセスメントを実施する「スーパー環境配慮型製品」の評価基準を設けて取り組みを進めています。

2007年度は、新規モデルの環境配慮型製品率80%の目標に対して88%となりました。2008年度は新規モデル環境配慮型製品率100%をめざします。

環境配慮型製品の例

エコドライブ電波時計

光発電により電池交換不要、電波受信機能により時刻合わせ不要の200m防水ダイバースウォッチ

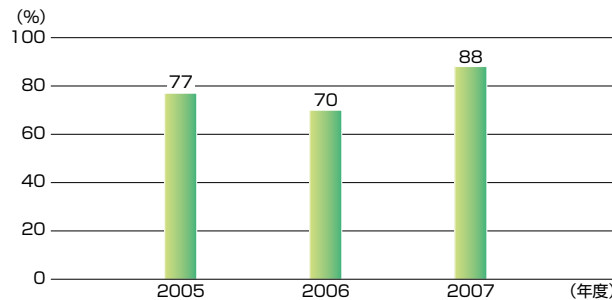


歩数計

3D 加速度センサー付としては業界最薄の多機能歩数計



新規モデルにおける環境配慮型製品の割合の推移



LCAへの取り組み

LCA(Life Cycle Assessment)とは、資源採取から製造・流通・使用・リサイクル・廃棄に至る「製品のすべてのライフサイクル」を通じて、投入した資源やエネルギーと排出された物質の量などを計上し、環境に及ぼす各種の環境負荷を定量的に評価する手法です。

シチズングループでは、環境負荷の把握と低減を促進するため、製品の企画検討、設計変更、工程改善などにLCAデータを算出して活用することをめざし、2007年度からは、LCA手法をより有効に本格活用するための検討を開始しました。

事例紹介

シチズン・システムズ

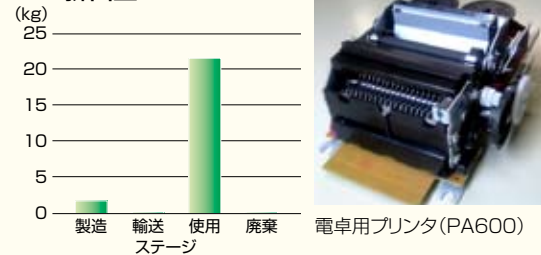
電卓用プリンタのLCA実施結果

2007年度は、電卓用プリンタ(PA600)を対象にLCAを実施しました。シチズン・システムズがプリンタ類を対象にLCAを実施するのはこれが初めてです。

下記のグラフは、プリンタが製造されてから廃棄されるまでの各ステージにおいて、環境に与える負荷を地球温暖化の観点から算出したデータです。

分析結果から、プリンタ使用時に排出するCO₂量が総排出量の93%を占めることがわかりました。今後の新製品開発では、「使用時の消費電力が小さい製品づくり」をテーマに掲げ、環境負荷低減に貢献していきます。

CO₂排出量※



※100万行を印字することを想定。廃棄ステージは埋め立てとして評価

「エコプロダクツ2007」に出展

シチズングループ13社は、2007年12月に行われた環境イベント「エコプロダクツ2007」に共同で出展しました。展示では、各社製品を並べるだけでは全体像が見えづらいというこれまでの反省点から、「小さいは、エコになる。」をテーマに掲げ、シチズンが得意とする製品の小型化・省電力化技術が環境負荷の低減やCO₂削減に結びついていることをイラストを使

い、ストーリー性をもたせて表現しました。さらに、グループのCO₂排出量などの環境パフォーマンスデータをパネル展示し、わかりやすくアピールしました。



エコプロダクツ2007